



担当：緒方



新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が過ぎました。外遊びが気持ちの良い季節になり、子ども達が元気よく遊ぶ姿が多く見られています。各施設にも新しい職員が入り、5月から新たに”こどもリハビリステーション”という、専門職チームを設立しました。今回は、そのリハビリスタッフについて紹介したいと思います。

リハスタッフ紹介



管理者・作業療法士
緒方 貴子



作業療法士
上杉 理紗



理学療法士
黒岩 健吾



言語聴覚士
鈴木 律子



作業療法(OT)とは・・・好きな遊びを通して、苦手とする動作(粗大運動や手先面)に必要な身体や指先の動かし方を支援します。獲得した動作を発展させ、食事・更衣・排泄・入浴といった日常生活動作や、学習活動の基礎となる書字動作の向上につなげていきます。



理学療法(PT)とは・・・子どもの発達に合わせて、遊びを通して、運動能力を促していきます。また、日常生活をより過ごしやすいように、家庭でもできるような療育等を通して、子どもに応じた支援をしていきます。



言語療法(ST)とは・・・子どもとのやりとりや遊びの中で信頼関係を築きながら、まずはコミュニケーションの意欲を高めていきます。その上で、一人一人のお子さんの発達段階に合わせてことばや身振りでの理解・表出を伸ばす支援を行います。



子ども達に楽しく・意欲的に参加できる訓練の時間にしていきたくと思っています。気軽に悩みや相談をしてくださいね！これからリハビリスタッフをよろしくお願ひします。

